

2022年3月29日

各位

会社名 株式会社五健堂
(コード: 9146 TOKYO PRO Market)
代表者名 代表取締役 蓮尾 拓也
問合せ先 専務取締役 小林 一彦
TEL 075-612-6688
URL <https://www.gokendo.co.jp/>

上場調達資金使途の一部変更に関するお知らせ

当社は、2021年9月2日付の「特定証券情報」において公表いたしました「新規発行による手取金の使途」につきまして、本日開催の取締役会において、その資金使途を一部変更することを決議いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

記

1. 変更の理由

当社グループは、食品物流を中心として事業展開を図ってきており、3PL（サードパーティー・ロジスティクス）を強みとしております。現在京都府及び滋賀県に8拠点の物流センターを展開し、倉庫・製造工場・事務所の賃貸、荷物のピッキング及び配送を一貫して取り扱う総合物流事業者として、当社グループ及びお客様の企業価値向上に努めております。

そのような当社グループにおいて、新規物流センターの取得は事業規模拡大に不可欠なものであることから、上場調達資金の使途として、既存事業の土地購入、新規物流センターの建築等に充当することとしておりました。

その一方で、当社グループは、今後の事業展開として、ロジスティクス事業の更なる拡大のためにM&A戦略に積極的に取り組み、成長のエンジンとしていくことを志向しており、2022年2月25日付「有限会社六ツ星運送の株式取得（子会社化）に関するお知らせ」にて公表したとおり有限会社六ツ星運送の株式取得を決議しております。

そのことを受け、上場調達資金の一部を有限会社六ツ星運送の株式取得資金の一部に充当することといたしました。

2. 変更の内容

資金使途の変更内容は以下のとおりです。変更箇所には下線を付しております。

(変更前)

具体的な使途	金額	支出予定時期
設備投資資金	901,800 千円	2021年12月期～2023年12月期

(注) 設備投資資金は、既存事業の土地購入、新規物流センターの建築等に充当する予定であります。なお、投資につきましては、現時点において具体的な内容、金額及び充当期が決定していないため、実際の充当期までは、安全性の高い金融商品等で運用する方針であります。

(変更後)

具体的な用途	金額	支出予定時期
設備投資資金	<u>501,800千円</u>	<u>2022年12月期～2024年12月期</u>
有限会社六ツ星運送の株式取得 資金	<u>400,000千円</u>	<u>2022年4月</u>

なお、調達資金については設備投資資金として新規物流センター建築の計画を検討しておりますが、本日現在、具体的に公表できる段階となっております。公表できる状況となりましたら、すみやかに開示いたします。2021年9月2日付で開示した特定証券情報に記載のとおり、実際の充当時期までは安全性の高い金融商品等で運用する方針であります。

3. 今後の見通し

本件資金用途の変更が当社の業績に与える影響は軽微であります。

以上